

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事		2014 年 7 月 3 日	
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 府城陽市平川横道93		京都	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 山岡製作所 代表取締役 山岡 祥二
環境マネジメントシステムの名称		ISO14001	
適 用 範 囲		株式会社 山岡製作所 本社工場、宇治田原工場	
導 入 年 月 日		1999 年 1 月 29 日	
認 証 番 号		JQA-EM0322	
基 本 方 針		私たちは、自然との調和・地域社会との共生を考え、環境改善活動に取り組み、社会に貢献する。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）		1. エネルギー及び資源コストの削減 1) 電力量・・・(H25年度数値目標：H24年度消費電力実績を維持) 2) 燃費・・・(H25年度数値目標：H24年度平均燃費を維持) 3) 廃棄量・・・(H25年度数値目標：H24年度実績廃棄量を維持) 2. 設計品のコスト改善 装置・金型のVE・・・(H25年度数値目標：VE金額200万円)	
目標を達成するための取組の内容		電力量・・・1回/2ヶ月以上の省エネ部会開催で改善を推進する 燃費・・・車両管理部署において、下限管理外れの是正処置を実施する 廃棄量・・・全部署において1件以上の削減活動を実施する 資源コストの削減（設計品のコスト改善）・・・1回/2ヶ月以上の製品環境部会開催で改善を推進する	
目標を達成するための取組の進捗状況		省電力・・・一般エリア空調温度の適正化、省エネエアコンの導入（7台）、窓の屋外側に日除け（オーニング）の設置、窓の内側に固定断熱二重窓の設置、空調シーズン前に室外機の熱交換器を高圧洗浄実施、工場内エア配管のエア漏れチェックと修理を実施済み。省燃料・・・スマートドライブを継続、空気圧調整10%増し、ハイブリッド車 1台導入を実施済み。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価		当初計画どおりに取組むことができているが、新規大型案件を2件受注～生産したこと、下請負装置受注～生産台数が急増していることにより、消費するエネルギー、排出する廃棄物とも絶対量は抑えきれない。（工場稼働時間延長実施、交代勤務実施、物流便増車実施などによる。）	
事業活動に係る法令の遵守の状況		関連法規の順守状況については、6ヶ月に1回/確認を行なっている。外部測定（騒音・振動・水質）は2回/年実施している。これまで違反及び行政当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		評価・見直しの必要性については、1年に1回はレビューしている。H24年度は、現行の目標及び取組み内容により、一定の効果が得られたことから、H25年度も同一のシステムにより運用した。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。